

会 議 録

1 会議名

第1回浦川原区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○ 協議事項（公開）

(1) 「地域内の視察・現地めぐり」の実施状況及び未実施事項の取扱いについて

○ 報告事項

(1) 廃校利活用に関するサウンディング（民間対話）型市場調査の実施について

○ その他（公開）

(1) 鳥獣対策に係る予算について

(2) 令和7年度浦川原区地域協議会だよりの発行について

(3) 令和7年度浦川原区総合事務所職員一覧

(4) 令和7年度浦川原区における主な事業と予算

(5) 浦川原区の健康実態について

(6) 浦川原区の概況

○ 次回の開催日について

3 開催日時

令和7年4月22日（火）午後6時30分から8時5分まで

4 開催場所

浦川原コミュニティプラザ 4階 市民活動室4・5

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員：市村(千)委員（副会長）、小野委員（副会長）、金子委員、北澤（誠）委員
北澤（正）委員（会長）、五井野委員（オンライン出席）、杉田委員、竹内委員、
西山委員、松野委員、水澤委員

・事務局：浦川原区総合事務所 坂井所長、山崎次長、保倉次長、廣田産業グループ長、
唐澤市民生活・福祉グループ長、西山教育・文化グループ長、小林上席保健師長、
小嶋建設グループ班長、村松地域振興班長、原田主任

8 発言の内容

【山崎次長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 出席者は11人で五井野委員がオンラインで出席。欠席委員は市村（一）委員
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上が出席しているため、会議が成立する旨を報告

【北澤会長】

上越市審議会等の会議の公開に関する条例施行規則第5条第2項により、会議録の内容について、地域協議会が指定した委員の確認をいただく事になっている。

本日の会議録の確認について、竹内委員にお願いします。

本日、五井野委員がオンラインでの出席となっている。4月から仕事の関係で遠方に住むことになったため、今後もオンラインでの出席になることをご承知いただきたい。

それでは、「2 協議事項」に入る。はじめに(1)「地域内の視察・現地めぐり」の実施状況及び未実施事項の取扱いについてである。これについて、事務局より説明をお願いします。

【山崎次長】

資料No1に沿って説明

【北澤会長】

事務局から説明があったが、順番に沿って皆さんから意見をいただきたいと考えている。はじめに「指定文化財」、「地域の宝」については、資料配布を行うことでよろしいか。

(会場から「はい」の声)

「指定文化財」、「地域の宝」については資料配布で対応させていただく。

次に、「旧霧ヶ岳温泉ゆあみ」についてだが、事務局から過去3回サウンディング型市場調査を実施した結果の説明があったが、それを踏まえて、現地域協議会委員で「旧霧ヶ岳温泉ゆあみ」の利活用等の協議をするか皆さんの意見を伺いたい。

【西山委員】

条例で廃止の決定がされているという話があったが、条例で決定されていることを、協議会で話し合っただけで覆すことはできるのか。

【山崎次長】

議会で議決を得ているものなので覆すことは難しい。

【水澤委員】

サウンディング型市場調査は民間事業者を対象に行っているものである。しかし、民間事業

者の話ではなく、地域コミュニティの円滑な運営を図るための手法の一つとして、市民のためのスペースを「旧霧ヶ岳温泉ゆあみ」を利用して確保してほしいという話である。単なるサウンディング型市場調査で片づけられてしまうと、地域協議会での協議が困難になるのではないかと考えるが、いかがか。

【坂井所長】

「旧霧ヶ岳温泉ゆあみ」を活用して地域コミュニティを作ることも一つの方法であると考え。ただし、上越市全体では、廃校を含む様々な施設が存在する中で、将来的に持続可能な施設運営を目指し、歳出の削減と市民のニーズを考慮した対応が必要だと認識している。そのためサウンディング型市場調査を行っている。「旧霧ヶ岳温泉ゆあみ」に関しては、平成29年度、令和元年度、令和4年度にサウンディング型市場調査を行ったが、民間事業所やその他団体からの提案はなかった。このような経緯も踏まえ、「旧霧ヶ岳温泉ゆあみ」を廃止するという議決も受けた。行政としても何もしていないというわけではないので、その点は理解していただきたい。地域が自分たちで行動を起こし、「旧霧ヶ岳温泉ゆあみ」を活用することはあるかもしれないが、市として何かを行うことは、現状ではないと思われる。

【水澤委員】

全て承知した上で話をしている。先ほど小学校の利活用の話もあったが、かつて浦川原区が統合した際に、中保倉地区でも教育委員会の要請に基づき、利活用の検討委員会が行われた。その際、行政からは、「行政で利活用できるものがあれば使用するが、基本的には解体が前提である」という方針が示された。最初からそうであれば、検討委員会を設ける必要がないと憤慨した覚えがある。維持管理に費用がかかることはもちろん理解しているが、地域活性化のために活動している人も多く存在する。当時もそうだったが、今回のサウンディング型市場調査もかなりの数があると聞いている。サウンディング型市場調査の意図も理解するが、民間企業に委ねるだけではなく、地域から良いアイデアや要望があった場合には、利活用方法を考えていただきたい。色々と申し上げたが、何がなんでもできないという状態では、市民の声が上がりにくくなり、モチベーションも低下する。浦川原区が先陣を切り、何か取組むことができればありがたいと思っている。

【北澤会長】

「霧ヶ岳温泉ゆあみ」が廃止になった経緯について説明する。これに関しては、前々期の地域協議会から、「霧ヶ岳温泉ゆあみ」の取扱いに関して協議をしていた。6年から7年くらい続けていたが、前期の1年目に霧ヶ岳温泉ゆあみ検討委員会を立ち上げ、検討委員会の中で、「霧ヶ岳温泉ゆあみ」に関して地域協議会としての検討は行わないという結論に至った。この結論

を基に、議会において条例の廃止が決定され、「霧ヶ岳温泉ゆあみ」の廃止に至ったという経緯がある。「霧ヶ岳温泉ゆあみ」に関して地域協議会での検討は行わないという結論に達したことは皆さんに伝えなければならないと思い、この場で話させていただいた。

【水澤委員】

前地域協議会でそのような結論が出たのであれば、当然行政もそれに従って対応する。それであれば、「旧霧ヶ岳温泉ゆあみ」について取り扱わなくてもよい。

【坂井所長】

取り扱いについては地域協議会が判断することである。

【北澤会長】

五井野委員意見はあるか。

【五井野委員】

「地域内の視察・現地めぐり」の未実施事項に関してどうするかという話であったと思うので、今回については、過去のサウンディング型市場調査の結果報告をもって実施ということでよいと思う。今後については、前期と委員も変わっているので、協議が必要というのであれば、またその時に協議すればよいと思う。

【北澤会長】

前期の地域協議会の中で取り扱わないという決定をしたが、建物も現存している状況の中で、何か手立てはないかというのが正直な気持ちである。現時点で具体的な話はないが、民間だけではなく、民間に準じた団体や、様々な人たちが集まり「旧霧ヶ岳温泉ゆあみ」に関して何か意見が出たときに、再度協議するというのはいかがか。

【水澤委員】

状況が来たときに協議することでよい。

【杉田委員】

廃止という言葉が全面に出ているが、前期の地域協議会では温浴施設としての存続について協議をしてきた。燃料を灯油から薪に変えるという案も出たが、なかなか良い方法が見つからず、先ほど会長が話した結果になった。しかし、地域協議会として案が出たときには話し合いを行うことに問題ない。有力な案があれば、すぐに協議を行えば良いし、そうでなければ、必要に応じて協議をすることでよい。

【北澤会長】

それでは、「旧霧ヶ岳温泉ゆあみ」についての取扱いだが、地域協議会で協議はしないが注視はしていく。そして、動きがあった場合には、地域協議会で取り上げるということにより

か。

(会場から「はい」の声)

【西山委員】

今の決定で納得だが、一点確認をしたい。前期の地域協議会で「霧ヶ岳温泉ゆあみ」について検討しないという決定があったかと思うが、この検討しないというのは、「霧ヶ岳温泉ゆあみ」を「廃止することについて検討しない」のか、それとも「霧ヶ岳温泉ゆあみ」を廃止した後、「どのように活用していくのかを検討しない」のかどちらか。

【北澤会長】

前期の地域協議会では、「旧霧ヶ岳温泉ゆあみ」について、方向性を見出せなかったことから、今後新たな利活用方法について、検討しないということになった。

【西山委員】

承知した。

【北澤会長】

次に、「町内会」についてだが、4月25日(金)に開催する浦川原区町内会長連絡協議会で、各町内会長に対し、今後、「町内会のイベント運営について」アンケート調査を行うと総合事務所からお願いするという話があった。市村副会長が以前の地域協議会の際に、お祭りの寂しさについて話をしていただいたことがあったが、私も気になっていた。町内会のイベントについて、意見はあるか。

【市村副会長】

アンケートの内容について、皆さんと協議したいと考える。私としては地域のイベントに関する問題や課題ではなく、「どのように工夫して人を集めているか」、「どんなイベントを実施しているか」など、マイナス面ではなくプラス面に焦点を当てた話を聞きたいと思っている。以前は婦人会、青年会、老人会などが存在していたが、中猪子田町内会では現在、老人会しかない。ほかにも個人の会があったが全て消滅してしまった。やはりイベントを行うためには、そういった会と連携する必要がある。それがなくなってしまったことで、お祭りやイベントが寂しくなってしまったと考える。例えば、飯室町内会では、バレーボール大会や飯室神楽などがあり、どのように工夫してイベントを継続しているか聞きたいと思っている。

【北澤会長】

水澤委員いかがか。

【水澤委員】

少子高齢化により、どの町内会も苦勞していると考えますが、各町内会で難しい場合、地域全

体で考えることも必要である。中保倉地域であれば、旧中保倉小学校の体育館などをみんなが集う場所としてもよい。何もしなければ物事は終わってしまうので、地域協議会と行政が協力して何らかの仕掛けをしていきたい。集う場所が重要となると思うので一緒に考えていきたい。

【北澤会長】

今回の内容について、町内会長にアンケートを取る前に地域協議会で精査する必要がある。4月25日(金)の浦川原区町内会長連絡協議会でアンケートを取るのではなく、地域協議会で内容を精査した後に、各町内会長にアンケート調査を依頼したほうがよいと思うが、事務局としてはどのような考えか。

【山崎次長】

アンケートの内容については、皆さんで十分に検討していただく必要があると事務局も考えている。具体的な内容は決まっていないが、アンケート調査を実施する予定であることを浦川原区町内会長連絡協議会でお伝えする。

【北澤会長】

今事務局から説明があったとおり、4月25日(金)に開催される浦川原区町内会長連絡協議会で、時期は未定だが、アンケート調査を実施したい旨を伝えることでよろしいか。

(会場から「はい」の声)

最後に、「東頸バス」についてだが、事務局からコミュニティバスの利用実績を適宜情報提供いただくことでよろしいか。

(会場から「はい」の声)

次に、「3 報告事項」に入る。(1)廃校利活用に関するサウンディング型市場について事務局より説明をお願いします。

【山崎次長】

資料N o 2に沿って説明

【北澤会長】

今ほどの説明について、質問や意見はあるか。

【北澤(誠)委員】

サウンディング型市場調査を行うにあたって、対象施設を見てきた。その中で寄宿舍があったと思う。校舎や体育館は対象になると記載されているが、寄宿舍も対象になるか。

【山崎次長】

寄宿舍も対象になる場合はあるが、浦川原区に関してはすでに除却解体工事も終了しているため、建物は存在しない。

【北澤会長】

ほかに質問はあるか。

(質問なし)

次に、「4 その他」に入る。前回の地域協議会において、鳥獣対策の勉強会を行った際に鳥獣対策に係る予算について質問があった。それについて事務局より説明をお願いします。

【廣田産業グループ長】

資料N o 3に沿って説明

【北澤会長】

今ほどの説明について、質問や意見はあるか。

(質問なし)

次に(2)令和7年度地域協議会だよりの発行についてである。事務局より説明をお願いします。

【山崎次長】

資料N o 4に沿って説明

【北澤会長】

今ほど、事務局から令和7年度の地域協議会だよりの発行について説明があったが、発行回数について、昨年度と同じ3回でよろしいか。また、編集委員について事務局に一任でよろしいか。

(会場から「はい」の声)

今回、五井野委員が遠方にいるということで、対面での出席が難しいと思うが、オンラインでの出席は可能か。

【五井野委員】

可能である。

【北澤会長】

それでは、令和7年度の地域協議会だよりの発行回数は3回とし、班編成及びリーダーについては事務局に一任する。

地域協議会だよりの関係だが、令和7年3月25日発行の地域協議会だよりで、委員の皆さんから貴重な意見をいただいた。第3班編集委員会の中で、情報共有のために皆さんからいただいた意見を配布してはどうかという意見があったが、誰の意見か分かるように、名前が記載されているものを委員の皆さんに配布してよろしいか。

(委員から「はい」の声)

次に(3)令和7年度浦川原区総合事務所一覧から(6)浦川原区の概況までまとめて事務局より

説明をお願いします。

【山崎次長】

- ・資料N o 5 から資料N o 7 に沿って説明
- ・資料N o 6 - 1 を小林上席保健師長に説明を依頼

【小林上席保健師長】

資料N o 6 - 1 に沿って説明

【北澤会長】

今ほどの説明に質問はあるか。

(質問なし)

次に次第にはないが、「委員報告」についてである。事務局で事前に受付しているものはないが、そのほかに委員の皆さんから報告事項はあるか。

(報告事項なし)

次に「5 次回の開催日について」である。令和7年度第2回地域協議会の日程については、令和6年度第8回地域協議会において、5月30日(金)の18時からと決定している。地域協議会后、懇親会を予定しているため、普段より30分早い開始となっているのでよろしく願います。

続いて6月の第3回地域協議会の日程を決めさせていただく。案として、6月24日(火)を提案するが、いかがか。

(会場から「はい」の声)

それでは、令和7年度第3回地域協議会は6月24日(火)の18時30分からとする。

以上で、令和7年度第1回浦川原区地域協議会を閉会する。

問い合わせ先

浦川原区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 025-599-2301 (内線 305)

E-mail : uragawara-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別途の会議資料もあわせてご覧ください。